



2026年5月13日

各位

会社名 アツギ株式会社
代表者名 代表取締役社長 日光 信二
(コード番号：3529 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 古川 雅啓
(TEL 046-235-8107)

通期連結業績予想と実績との差異及び中期経営計画の取り下げに関するお知らせ

2026年1月29日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

あわせて、2025年9月24日に公表いたしました中期経営計画(2026年3月期～2028年3月期)を取り下げることにいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想と実績との差異

(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	22,200	△700	△500	△700	△43.71
実績値(B)	21,469	△1,019	△912	△1,137	△71.01
増減額(B-A)	△731	△319	△412	△437	—
増減率(%)	△3.3	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	21,880	△930	△233	△376	△23.49

2. 差異の理由

当社は、2026年1月29日に公表した通期連結業績予想の策定にあたっては、緩やかな需要回復を見込んでおりましたが、結果として、長期化する物価上昇等による消費者の生活防衛意識の高まりや節約志向の傾向は変わらず売上が減少いたしました。また、需要減に伴う生産体制の見直しが追い付かず製造コストが悪化し、更なる円安の加速、原油高騰に伴う原材料費・物流費等の高止まりから、前回発表予想値を大きく下回りました。

経常利益につきましては、円安が進行したことによる為替差益の減少及び営業利益の減少により、前回発表予想値を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益が減少したこと等により前回発表予想値を下回りました。

詳細は、本日公表の「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

3. 中期経営計画の取り下げについて

(1) 中期計画取り下げの理由

当社は、2025年9月24日に2028年3月期を最終年度とする中期経営計画を公表し、その業績目標の達成に向けて取り組んでまいりました。

しかしながら、計画初年度である2026年3月期決算は、上記の通り通期業績予想と大きな乖離が生じている状況であり、取り巻く環境が著しく変化する中では公表している中期経営計画の達成が困難であると判断し、これを取り下げるとともに、収益構造の改革を含む抜本的な見直しに着手することといたしました。

(2) 今後について

中期経営計画の取り下げに伴い、収益構造の改革を含む抜本的な見直しに着手し、企業体質強化へ向けた戦略の検討を進めることといたしました。現時点ではこれらの施策による業績への影響を合理的かつ正確に算定することが困難であるため、2027年3月期の連結業績予想については未定とさせていただきます。

新たな中期経営計画につきましては、現在、慎重に検討を行っており、内容が整い次第公表させていただきます。

以上